

## 平成30年度大野南地区まちづくり会議 第11回全体会【会議結果】

日 時 平成30年12月18日(火)  
午後2時から午後3時15分  
場 所 南区合同庁舎 3階 講堂  
委 員 出席人 19人  
欠席人 6人  
傍聴者 1人

### 1 開会(事務局)

### 2 会長あいさつ

### 3 議題

#### (1) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について 学校法人相模女子大学より

- ・12月21日にクリスマスフェスティバルが開催される。
- ・1月27日にメタボ&ロコモ予防講座をメガロスと共同で開催する。
- ・1月13日に佐藤弘道を講師に招いて、講演会を開催する。
- ・2月9日から、さがみはら発達障害連続セミナーを開催する。

#### 商店街より

- ・まるごとオーノ年末年始号が発行された。
- ・コリドー通りの樹木にイルミネーションをつけた。来年も実施する予定。
- ・12月25日に、ポーノ広場でクリスマスゴスペルライブを開催する。

#### 医療法人社団仁恵会黒河内病院より

- ・12月1日に開催されるいきいき百歳体操で、明治乳業から骨密度測定器を借りるため、希望者は骨密度を測定することができる。

#### 事務局より

- ・地域活性化事業交付金の申請をしたNPO法人 SoEla が、1月20日に相模大野ステーションスクエア前で社会問題啓発ステージを行う。

#### (2) まちづくり懇談会の結果について

##### 経過

事務局から説明を行った。

主な意見・質疑等

- ・市に対してだけでなく、伊勢丹にも要望書を提出しては。
- ・本庁に危機管理局があるのに、南区の担当が地域振興課だと、地域振興課は商業振興など、他の業務も関わっているため違和感がある。やはり区役所にも防災に関する専門的な部署を配置すべきでは。

(3) 見送ったまちづくり懇談会のテーマの扱いについて

経過

資料に基づき、事務局から説明を行った。

主な意見・質疑等

- ・来年度のまちづくり懇談会のテーマとして検討しては。
- ・他地区ではすでに議題として扱っているところもあるので、その回答や進捗状況も参考にする必要がある。

結果

来年度のまちづくり懇談会のテーマとして検討していく。

(4) その他

特になし

次回の全体会は、平成31年2月26日(火)午後2時からとする。

以上

平成30年度大野南地区まちづくり会議 第11回全体会出席委員名簿

(出席者19名 欠席者6名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2		副会長	古木 幸一	出席
3		副会長	渋谷 典彦	出席
4		副会長	瀬戸 量平	出席
5		前会長	有泉 健一	出席
6	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
8	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	欠席
9	相模大野北口商店会	会長	斎藤 誠	出席
10	相模大野銀座商店街振興組合	事務局長	大木 茂行	出席
11	相模大野南新町商店街振興組合	副理事長	山科 公次	欠席
12	ポーノ会	役員	田中 修	欠席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	出席
14	相模原市立谷口台小学校PTA	会長	金子 清美	出席
15	相模原市立南大野小学校PTA	会長	倉澤 正人	欠席
16	相模原市立谷口中学校PTA	副会長	渋谷 雅子	欠席
17	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	副会長	畠山 秀美	出席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	今井 英子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	出席
24	公募		宗形 貴介	出席
25	公募		吉田 涼夏	欠席

# 大野南地区まちづくり会議 第11回全体会 次第

日 時 平成30年12月18日(火)  
午後2時から  
場 所 南区合同庁舎 3階 講堂

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

## 3 議 題

- (1) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について
- (2) まちづくり懇談会の結果について
- (3) 見送ったまちづくり懇談会のテーマの扱いについて.....資料1
- (4) その他

今後のまちづくり会議開催予定

第12回全体会： 2月26日(火)午後2時 南区合同庁舎 3階 講堂

## 大野南地区まちづくり懇談会テーマ2

テーマの選定について、どちらか選んでください。

地区の課題で、区全域や隣接する地区等に及ぶものなど

地区固有のもの、その他、地区として特に取り組むべきとして地区が選定したものなど

## テーマの概要・内容

概 要	子どもの遊び場の充実について
内 容	近年、相模原市の小中学校の児童生徒の体力や学力については、全国平均を下回っているとの報道がされており、将来を担っていく子どもたちの現状に非常に強い危機感を持っている。このような問題の根底には、子どもたちがのびのびと遊べる場が少ないことが原因の一つではないかと考えるが、これに対し、児童生徒の体力や学力、不登校や登校渋りといった登校状況等について市全体、また南区の現状についてもお示しいただいたうえで、市はどのような対策を講じていくのか、また、どのように地域と連携していくのか、地域に期待することも含めて懇談したい。

## 上記テーマに関する課題事項と内容

課題事項 1	子どもたちが自由にのびのびと遊べる場づくりについて
内 容	<p>地域で子どもたちが遊べる場所としては、公園やふれあい広場、子どもの広場等があるが禁止事項が多く、野球やサッカーなどのボール遊びができない場所も多い。そして、これらの施設は住宅や道路と隣接しており、近隣トラブルや飛び出しによる交通事故の発生も危惧される。</p> <p>子どもたちが安全にのびのびと遊べる場としては、学校の校庭が最適と考えるが、放課後や土日の一般児童生徒への校庭開放が少なくなり、自由に遊びたい子どもたちの行き場がなくなっている。このことについてどのように考えているのか、学校の校庭の有効活用という点も含めて、市の考えを伺いたい。</p>

課題事項 2	学校と地域社会の連携について
内 容	<p>日々、登下校の見守り隊や学校評議員制度など様々な児童生徒に関わるボランティアに参加しているが、このような取組みに関する情報は保護者に向けたものが多い。子どもたちをより多くの目で見守るためには、もっと広く情報発信し、地域と情報を共有すべきと考えるが、小中学校の地域との連携についてどのように考えているのか、地域に期待していることも含め、市の考えを伺いたい。</p> <p>また、これらの情報は、庁内でもしっかりと共有していくべきと考えるが、どのように市が取り組んでいくのか、市の考えを伺いたい。</p>

## 懇談時メモ

項 目	地域でできること、市がやるべきこと、協働でできること

## 平成30年大野南地区まちづくり懇談会 主な意見・回答【未定稿】

### 1 市の南の玄関口としての今後のあり方について

#### 課題事項1 中心市街地としての都市機能を維持するための地域と行政の取組について

##### [ 質問内容 ]

- ・伊勢丹相模原店が閉店するとの報道がなされたが、今後のあり方について、市の考えを伺いたい。

##### [ 回 答 ]

- ・伊勢丹が保有している歩行者動線が現行どおり確保され、これまで取り組んできた三核構造のまちづくりによるまちの広がりや回遊性が損なわれないよう、伊勢丹に対し強く要請しているところである。
- ・伊勢丹相模原店閉店後は、一定規模以上の商業施設の出店が欠かせないものとして協議をしている。また新たな商業施設においても、地域コミュニティの機能を継続してもらえよう、協議していく。

##### [ 質問内容 ]

- ・具体的に市は伊勢丹のどこの部署に申し入れをしているのか。また協議をしていて、どのような感触か。

##### [ 回 答 ]

- ・本社の構造改革推進部やCRE戦略部が窓口として対応してくれている。
- ・はっきりとした感触は得られていないが、これまで関わってきた経緯は大事にしていきたいと話してくれている。閉店については、すでに正式な発表をしたため、これを撤回するということはまずないと感じている。

##### [ 質問内容 ]

- ・伊勢丹本社との話し合いの際に、住民の代表者も参加できないか。

##### [ 回 答 ]

- ・伊勢丹に提案してみる。

##### [ 質問内容 ]

- ・今後のことが不安なため、方向性だけでも教えて欲しい。
- ・伊勢丹相模原店の跡地をねらっている企業もあると思うが、こういう施設ならいいという決まりはあるのか。

[ 回 答 ]

- ・伊勢丹相模原店の土地は、伊勢丹が所有しているものなので、市の意向を伝えていきたい。3核構造を維持するため、今のまちにふさわしいものを誘致して欲しいと考えている。

[ 質問内容 ]

- ・伊勢丹相模原店の閉店後に建て直しがあれば、敷地内の通路が4～5年通れなくなると思われるが、対応はしているのか。

[ 回 答 ]

- ・通路の問題は懸念しており、伊勢丹と話し合いをしている。土地の売却が決まれば、通路のことをどのように引き継いでもらうか検討している。

[ 質問内容 ]

- ・閉店は来年の9月と聞いているが、その後の対応はいつごろ公表できるか伊勢丹から教えてもらえないのか。

[ 回 答 ]

- ・伊勢丹相模原店の閉店後に売却するという事も決められておらず、いつ公表できるかということも教えてくれない。

[ 質問内容 ]

- ・平成2年に市と伊勢丹が通路について協定を結んでいると聞いたが、文書で協定を結んでいるのか。
- ・伊勢丹相模原店が閉店すると、3核構造が崩れてしまうのでは。2核構造にするのならまちづくりのあり方を考え直す必要があるのでは。

[ 回 答 ]

- ・文書では、通路の協定を所有者が代わっても引き継ぐという事項はなかった。現在、引き継いでもらうよう交渉しているところである。
- ・まだ今後のことは決まっていないため、まちづくりの見直しについては、今後のことが決まってからという選択肢もある。

[ 質問内容 ]

- ・伊勢丹に残ってくれるよう、働きかけて欲しい。

[ 回 答 ]

- ・現在の厳しい経済状況では、百貨店という形態は厳しいかもしれない。伊勢丹相模原店閉店後の新たな買い手が、商業の核となり続けるよう、働きかけていく。
- ・地元の声として、市を介さずに直接伊勢丹に伝えてもいいのでは。

## 2 地域防災力の強化につながる「災害発生前の公助」のあり方について

課題事項 1 市民が身近に感じることができる危機管理体制の構築について

課題事項 2 共助の体制の強化に繋がる新たな補助制度の構築について

### [ 質問内容 ]

- ・各区に専門の危機管理部局を設けることで、より地域に密着した専門管理体制を構築することができると思うが、市の考えを伺いたい。
- ・戸別受信機の設置等、市民への情報伝達体制の更なる強化が必要と考えるが、市の考えを伺いたい。
- ・自主防災組織活動事業費補助金は毎年のように減額されており、比較的購入単価の低い物品の購入に充てられている。大型の資機材の購入に関しては別の補助制度を設けるといった地域防災力の向上に結びつく新たな制度が必要と考えるが、市の考えを伺いたい。

### [ 回 答 ]

- ・各区における地区防災の機能強化については、重要な課題と認識しており、今後とも検討を続ける。
- ・災害時の情報提供については、伝達手段を多重化・多様化して配信し、確実な情報伝達に取り組んでいる。今後も、新たな戸別の伝達手段の導入について、事業者等の提案を精査し、検討する。
- ・自主防災組織活動事業費補助金については、大型の資機材が購入しにくいという意見を踏まえ、補助限度額の変更と実情に応じた予算配分ができるよう、本年4月に交付要綱を改正した。

### [ 質問内容 ]

- ・今年度、大野南地区の自主防災組織活動事業費補助金の予算が減額され、各自治会が希望した金額に及ばず、結局は従来の方法で配分するしかなかった。

### [ 回 答 ]

- ・今年から補助金制度を変更したが、全員が上限額まで希望すると、補助金が足りなくなる。このため、今年はこの自治会が、来年は別の自治会がというように順番を決めるなど、各地区がバランスよく予算配分する必要がある。

### [ 質問内容 ]

- ・電気が止まってしまった場合に、どのように情報収集すればいいのか。
- ・災害に備えて物品も必要だが、予算が足りない。



[ 回 答 ]

- ・ 停電の場合、ラジオや携帯電話、ひばり放送等が使用できればそこから情報を取得できる。伝達手段を多重化、多様化して市民に周知していきたい。
- ・ 南区全体としては自主防災の予算が増額したが、地域で調整している中で、十分な補助金が得られなかった自治会もある。

[ 質問内容 ]

- ・ 自治会は年度ごとに役員が変更するため、防災の知識が深まらない。
- ・ 自主防災組織は自治会単位、避難所組織は小学校単位というように分けているがわかりにくい。それぞれのあり方に関する情報提供、改革をして欲しい。
- ・ 防災マップの種類が多くてわかりにくい。

[ 回 答 ]

- ・ 自主防災隊と避難所運営協議会を一緒にすることは物理的に難しい。連携や、情報共有をしていく必要がある。
- ・ 防災マップを一つにすることを検討しているが、かえってわかりにくくなってしまうため、難しい。

[ 質問内容 ]

- ・ 補助金の繰越をさせてもらえれば、高額な資機材を購入できるが可能か。

[ 回 答 ]

- ・ 繰越はできないが、地区内で順番を決めて、補助金額を調整することができる。今年はこの自治会、来年は別の自治会というように。

[ 質問内容 ]

- ・ 自治会長や役員が代わっていく中で、現実的な方法ではない。

[ 回 答 ]

- ・ 意見を踏まえ、よりより方法を検討していく。

[ 質問内容 ]

- ・ ひばり放送の内容をテレビ神奈川のデータ放送で確認できるが、テレビ神奈川が受信できない地域もある。どの地域でも受信できるようにして欲しい。

[ 回 答 ]

- ・ NHKでも避難所などの情報が得られるので、テレビ神奈川が見れなければ、こちらから情報を得ていただきたい。